

News Release

2025 年 11 月 25 日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2025 年 10 月 23 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF と ANDRITZ、OASE[®]技術のライセンス契約を締結

- BASF の CO₂ 回収技術 OASE[®](オーエイス[®])、ANDRITZ の廃棄物発電プラントで採用
- 排出量削減にはエンジニアリングと化学の専門知識が不可欠

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)と ANDRITZ(アンドリッツ、本社:オーストリア グラーツ)は、デンマークのオーフス市で計画されている CO₂ 回収プロジェクトにおいて、BASF 独自のガス精製技術 OASE[®] blue を導入するためのライセンス契約を締結しました。本プロジェクトは、廃棄物発電プラントの燃焼排ガスから年間約 43 万 5 千トン¹の CO₂ を回収・貯留することを目的としています。オーフス市は 2030 年までに CO₂ ニュートラルを達成する目標を掲げています。ANDRITZ は CO₂ 回収プラントの主要サプライヤーとして選定され、現在は設計の前段階にあります。本プロジェクトの実施は、顧客がデンマーク CCS 基金からの資金調達を受けることが条件となります。

ANDRITZ は CO₂ 回収プラントの供給者として、進化する規制や複雑な排ガス組成への対応が求められる燃焼後 CO₂ 回収に不可欠な、BASF の豊富な実績と高度な化学的専門知識を評価し、実証済みの OASE[®] blue テクノロジーを採用しました。

¹ プラントの燃焼排ガスから年間削減する二酸化炭素量について、お客様が定義した目標値です。

ANDRITZ クリーンエアテクノロジーズのバイスプレジデントである Klaus Bärnthaler 氏は、次のように述べています。「オフィスでの重要な CO₂ 回収プロジェクトで BASF と提携できることを大変嬉しく思います。この協力関係は、顧客ニーズに応える革新的な CO₂ 回収ソリューション提供への当社の姿勢を示すものです。当社のプラント設計力と BASF の化学的専門性を組み合わせ、廃棄物管理の持続可能性を推進します。」

BASF 化学品中間体事業本部欧州担当のシニア・バイスプレジデントである ヴァシリオス・ガラノスは、次のように述べています。「ANDRITZ との協業は、エンジニアリングと化学の専門知識を結集した強固なパートナーシップに基づいています。私たちは協力し、プロジェクトが抱える複雑な排出課題に対応する効果的な解決策を見出しました。本プロジェクトは、廃棄物エネルギー利用分野における BASF の取り組みの強さを示し、OASE® blue の柔軟性を際立たせるとともに、持続可能なガス精製ソリューション提供への当社のコミットメントを裏付けるものです。」

BASF の OASE® ポートフォリオは、ガス精製技術の分野で確固たる地位を築いており、世界 500 以上のプラントで採用されています。OASE® blue は、お客様のエネルギー消費の削減、溶剤損失の低減、高い柔軟性の実現、精製後のガスや CO₂ 製品中の不純物の最小化を実現するよう設計されています。この技術は、化石燃料発電所、水蒸気改質装置、ボイラー、廃棄物焼却施設、セメント産業など、燃焼排ガスに含まれる不純物への対応が求められる分野に、特に適しています。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■OASE®について

ガス精製技術において 50 年以上の経験を備える BASF は、天然ガス、合成ガス、燃焼排ガス、バイオガスなど、幅広い用途に向けた効果的なガス精製ソリューションを提供しています。当社の技術は、世界中の約 500 の設備で採用され、その性能が実証されています。優れたガス精製技術である OASE® ブランドのもと、さまざまなガス精製技術や使用される溶剤、デジタルプラットフォームである OASE® connect を含む技術サービスパッケージを提供しています。OASE® 製品はバリューチェーンにおけるサステナビリティに大きく貢献するシステムソリューションの一部です。OASE® は、従来の技術に比べてガス精製の効率が非常に高く、資源の保全、省エネルギーによる排出量の削減に大きく貢献します。詳しい情報は www.oase.basf.com をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追求しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべて

での産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション&ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024年のBASFの売上高は653億ユーロでした。BASF 株式会社はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASFの詳細情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。